

## 地域イントラネットの 耐障害性・運用性を向上。

富士通エフサス  
導入事例 #49



### システムの仮想化により、サーバ数 12台から4台へ集約を実現しました。

人口12万人、日本一の湧出量と源泉数を誇り、豊かな自然を擁する観光都市である大分県別府市。市内各所に点在する施設を結ぶ、地域イントラネットの耐障害性の向上と、運用負荷の軽減が課題になっていました。富士通エフサスは、VMwareの導入によるシステムの仮想化を提案。12台あったサーバを4台に集約することで、耐障害性・運用性の向上と、運用コストの削減を実現しました。富士通エフサスは、豊富なシステム仮想化の実績をもとに、これからも別府市を支えていきます。



システムの仮想化により、  
耐障害性と運用の  
安定性を強化しましょう。

富士通エフサス  
西日本本部 九州支社  
大分支店  
島添 貞美



地域イントラネットの  
運用性が上がり、  
住民サービスの向上に  
つながりました。

別府市  
企画部 情報推進課  
地域情報係 主任  
松本 弘次 氏



株式会社**富士通エフサス** <http://jp.fujitsu.com/fsas/>

〒105-0011 東京都港区芝公園4-1-4 メソニック38MTビル ☎0120-860-242 e-mail:fsas-service@cs.jp.fujitsu.com

※記載されている会社名、商品名は各社の登録商標または商標です。

“More Secure & More Creative”  
——もっといい明日へ、安心力と創造力の富士通エフサス——